

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	THB102A	コミュニケーション理論ⅠA	
科目名（コード）	THB102A	コミュニケーション理論ⅠA	
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1年生
対象コース	HB1	単位数	2単位30
授業担当者	長島洋介	時間数	
成績評価教員	長島洋介	講義期間	春期
実務者教員	いいえ	履修区分	
実務者教員特記欄			

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	ホスピタリティ業界専門用語を実用的に学び、アウトプットを可能にする
全体の内容と概要	ホスピタリティ業界専門用語やケーススタディを英語で学習し、実践的な接客英語やビジネス英語を学習
授業時間外の学修	自己英単語学習、各講義の予習と復習 各講義で行うDialogic Studyで使用された接客英語を予習復習を必ず各自行い、小テストを実施する。
履修上の注意事項等	異文化理解と英語力の向上に対する心構え

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	自己紹介・講義内容説明・基本英語学習	英語で自己紹介、講義内容と評価方法などを説明。日本の義務教育で学んできた英語よりさらにレベルアップした実践英語の学習法について説明
2	Session 1: Recommending a tour	Dialogue Study①(旅行代理店と客)の会話をペアワークで行い、発音・単語・文書構成などの実践英語を教科書から学ぶ。
3	Session 2: Recommending a tour	Dialogue Study①(旅行代理店と客)の会話をペアワークで行い、発音・単語・文書構成などの実践英語を学ぶ。特別ケーススタディを学ぶ。
4	Session 3: Taking a tour booking	Dialogue Study②(旅行代理店と客)の会話をペアワークで行い、発音・単語・文書構成などの実践英語を教科書から学ぶ。
5	Session 4: Taking a tour booking	Dialogue Study②(旅行代理店と客)の会話をペアワークで行い、発音・単語・文書構成などの実践英語を教科書から学ぶ。特別ケーススタディを学ぶ。
6	Session 5: Taking an airline reservation	Dialogue Study①(予約デスクと客)の会話をペアワークで行い、発音・単語・文書構成などの実践英語を教科書から学ぶ
7	Session 6: Taking an airline reservation	Dialogue Study①(予約デスクと客)の会話をペアワークで行い、発音・単語・文書構成などの実践英語を教科書から学ぶ。特別ケーススタディを学ぶ。
8	Session 7: Helping passengers check in	Dialogue Study(空港カウンター職員と旅行者)の会話をペアワークで行い、発音・単語・文書構成などの実践英語を教科書から学ぶ。
9	Session 8: Helping passengers check in	Dialogue Study(空港カウンター職員と旅行者)の会話をペアワークで行い、発音・単語・文書構成などの実践英語を教科書から学ぶ。特別ケーススタディを学ぶ。
10	Session 9: Working at the boarding gate	Dialogue Study(空港職員と旅行者)の会話をペアワークで行い、発音・単語・文書構成などの実践英語を教科書からまなぶ。
11	Session 10: Working at the boarding gate	Dialogue Study(空港職員と旅行者)の会話をペアワークで行い、発音・単語・文書構成などの実践英語を教科書からまなぶ。特別ケーススタディを学ぶ。
12	Session 11: Offering in-flight services	Dialogue Study(フライトアテンダントと旅行者①②)の会話をトリオワークで行い、発音・単語・文書構成などの実践英語を教科書から学ぶ。
13	Session 12: Offering in-flight services	Dialogue Study(フライトアテンダントと旅行者①②)の会話をトリオワークで行い、発音・単語・文書構成などの実践英語を教科書から学ぶ。 期末試験に向けてのファイナルレビュー
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	English for Tourism Professionals
参考文献・資料等	
備考	